

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	5-	6	
会計	款	項	目
一般	3	1	5

事業名 保護司会等経費

政 策 8 安全と安心を守るために

施 策 8-2 交通安全・防犯・消費者保護対策の充実

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域・住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	行政相談員や、保護司会の活動を支援する。
事業内容		行政相談…行政相談員2人による行政相談の実施。 保護司活動への支援。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1 犯罪認知件数	83	111	93	件	↓	93
2							
3							
4							
5							
			令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
全体事業費(千円)			493	444	546		
財源内訳	うち一般財源		493	444	546		

3 事務事業の評価、今後の方針性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方針性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町閑与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	行政相談委員による行政相談の開設を継続し、保護司との再犯防止の啓発活動を行う。	③取組の課題	行政相談委員や保護司についての認知度が低い。
②R6年度に実施した取り組み	行政相談委員による行政相談を開設した。また、保護司との「社明運動」や行政相談週間の周知を広報誌に掲載する等、犯罪や非行を防止する啓発活動を行った。	④今後の改善計画	行政相談委員による行政相談の開設を継続し、保護司との再犯防止の啓発活動を行う。